

## バイオマス活用アドバイザー プロフィールシート

	<b>【名前】</b> 島田 直仁
	<b>【現職（所属）】</b> 住化グリーン株式会社 緑化営業部 主席部員
<b>【略歴】</b> 1955年10月15日 鹿児島県奄美大島で出生。 1976年3月 広島県立広島農業短期大学農学科卒業。 1976年11月～1983年5月 上京し、農業生産工学研究会で勤務。会員メーカーの農業向け新製品の实用化に尽力。 1983年6月～2004年4月 鉄研工業株式会社で勤務。元は産業廃棄物であった鑄鉄スラグの農業・緑地利用に尽力。利益が出る経営安定化まで持つていく。 2004年4月～現在 住化グリーン株式会社で勤務。緑地向けの肥料・土壌改良材の開発・普及に従事。	
<b>【得意分野】</b> 未利用物の有効利用、農畜産物生産、肥料、土壌、緑地特に芝生管理	
<b>【バイオマス利活用に関する取組・一言コメント】</b> バイオマスは先に高次利用を図り、エネルギー利用は最後の処理方法と考えている。 特に、今後有望な産業である農林水産業の発展のために、地域に合った未利用バイオマスの有効利用を図ることで、環境保全・循環型の農林水産業を実現すると共に、おいしく安全な特産品作りにつなげてゆく取組が、最も必要であると考えている。また、そのことによって雇用機会の拡大にも繋がってゆく。	